

# 舞鶴市に要望書を提出

## — 新型コロナの支援など —

10月28日



会員の意見を集約した「要望書」を舞鶴市に提出

### 常議員・部会長合同会議を開催 商工施策に関する要望を協議

10月14日、舞鶴商工会議所で常議員と部会長の合同会議を開催しました。この会議には、小西会頭をはじめ、今安・一盛・朝比奈副会頭と常議員に加えて、部会長など22人が出席。令和4年度の京都府と舞鶴市への商工施策に関する要望の内容を協議しました。

舞鶴商工会議所では、地域経済の振興に向けた要望について、京都府と舞鶴市の事業や予算に反映してもらうため、「令和4年度商工施策要望書」としてまとめ、10月28日に舞鶴市の多々見市長に手渡しました。要望内容は以下のとおりです。

## 令和4年度 商工施策要望（概要）

舞鶴商工会議所では、コロナ禍とJMU舞鶴事業所の商船建造撤退の影響を受ける中、次の成長戦略を見据えて政経一体となって「明るい展望」を拓くよう努めてまいります。そこで、次年度予算編成にあたり、次のとおり要望します。

### 1. “新型コロナ”感染症への支援について

地域の中小企業・小規模事業者は、新型コロナ感染症の影響の長期化から、かつてない極めて困難な経営環境に置かれています。

感染対策を徹底したうえで営業する事業者には、そのコストを補助するインセンティブ施策を実施していただくなど、更なる地域の消費喚起・需要拡大に取り組んでいただき、また、新たな施策の導入やより細やかな事業展開について更なるご配慮をお願いいたします。

### 2. 地元企業への優先発注について

地元企業への公共工事の発注は、地域経済の好循環を促し、市民生活の向上につながります。

近年多発する自然災害において、その対策や復

旧・復興を担うのは、まちを守る気概を持つ地元業者しかありません。

公共工事の発注につきましては、地元発注に努めていただき、公的補助金の交付を受ける民間工事等も、地元企業を積極的に活用する条件を付すなどのご配慮をお願いいたします。

### 3. 都市基盤（道路・港湾等）の整備促進について

京都舞鶴港の更なる振興と整備に向け、「舞鶴国際ふ頭」の、岸壁2バース目の整備促進・早期供用とⅡ期整備の促進、荷役機能の充実強化、臨港道路「上安久線」等の整備促進が重要です。そして、それにつながる西舞鶴道路の早期完成が必要不可欠です。

さらに、山陰新幹線の整備計画への格上げや、舞鶴西～舞鶴東間の4車線化優先整備区間への早期選定の実現をお願いいたします。